

国際ロータリー第2570地区

行田ロータリークラブ

RI会長：ジョナサンB.マジアベ / ガバナー：高山 孝

会長：湯本茂作 / 幹事：小林一好

クラブ会報委員会

委員長：石渡健司 / 副委員長：大谷浩一
委員：真貝俊英、諸貫健一

例会日：木曜日

午後12時30分開会

会 場：アドバンテスト

行田クラブハウス

2003～04 国際ロータリーのテーマ
「手を貸そう」

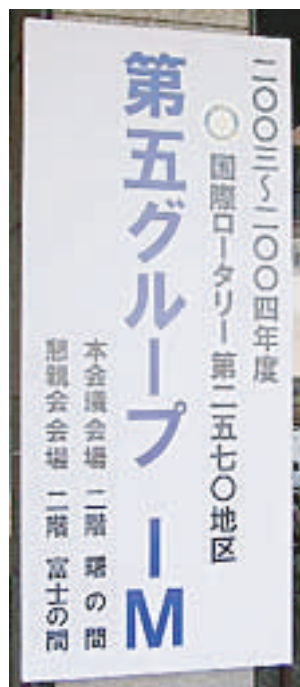


Lend a Hand

第1865回 I M [会場：サンルート熊谷] (2月20日)

第5グループ

インター・シティ・ミーティング



会場は熊谷市駅南口側、ホテルサンルートです。湯本レストランからのバスで向かう会員、そして現地へ直行する会員に分かれ、行田ロータリークラブからは大勢の会員の方が出席されました。

皆様大変お忙しいところ、ご協力頂きまして本当にどうもありがとうございました。



午後2時に、ガバナー補佐の小林熊二様による点鐘にて始まりました。開会の言葉、国歌斉唱、奉仕の理想斉唱、物故会員への黙祷、来賓紹介、参加クラブ紹介と続き、IM実行委員長の八木橋宏純様による挨拶へと続きました。そして歓迎の言葉、ガバナー補佐挨拶、来賓挨拶です。

来賓挨拶は、熊谷市長でいらっしゃる富岡清様、そして熊谷商工会議所会頭でいらっしゃる大久保政一様による挨拶へと続く予定でしたが、お二方共にご都合が付かず代理の方にご出席して頂き挨拶を賜りました。お忙しいところ、本当にどうもありがとうございました。

記念講演

今年のIMのテーマは「健康」です。「健康」に因んで、十全病院を経営していらっしゃる、加須ロータリークラブに所属の湯橋十善様による「心もからだも健やかに」と言うタイトルにて記念講演を賜りました。

湯橋先生は、マイカーによる北海道から九州まで日本国土全てを完走するなど、とても意欲的なお方です。講演の途中でご趣味の詩吟の披露もして頂き、とても良い為になるお話をして頂きました。



ここで小休憩をおきまして、次に直前ガバナー補佐への記念品贈呈、次期ガバナー補佐及びホストクラブの紹介、そして次期ガバナー補佐の諸貫会員による挨拶、次期ホストクラブ会長の湯本会長による挨拶へと続きました。その後ガバナーノミニ挨拶、閉会の言葉、点鐘、諸事お知らせと続き、懇親会へと続きました。





午後5時より6時まで懇親会です。ここで熊谷市長、富岡清様が、公用を終え会場に駆けつけて下さり、ご挨拶をして頂きました。開宴の言葉、挨拶、乾杯と続き、懇談です。そして午後5時50分に「手と手をつないで」を斉唱して、閉宴となりました。

今回の第5グループ（11クラブ）のIMでは、行田ロータリークラブが最も大人数での出席となりました。

湯本会長、そして諸貫会員による素晴らしい挨拶も手伝って、大変盛り上がり有意義なIMであった事をここにご報告申し上げます。

出席報告

正会員数	71名	内義務規定出席者	7名
出席免除者	13名	メイクアップ	4名
本日の出席者	36名	出席率	56.90%